

# 平成28年美濃加茂市議会第1回定例会一般質問通告一覧

\* 各議員が市政一般について質問します。

◇ 再質問以降の質問方式は、議員の選択により一問一答方式又は一括質疑方式で行います。

◇ 制限時間(答弁含む);代表質問…1時間30分以内 一般質問…1時間以内

No	議員名	質問要旨
1	代表質問 森 弓子 新生会 (一問一答)	<p>1. 市長の政治姿勢について</p> <p>① 美濃加茂市から発信する</p> <p>I 今までの手応えと今後発信していきたいことは</p> <p>II 原子力発電所再稼働における所見として、将来的な脱原発を発信できないか</p> <p>② 定住自立圏域のリーダーシップの発揮</p> <p>I 富加町、坂祝町との事業交流をさらに深めてはどうか</p> <p>③ 控訴審公判に対する所見</p> <p>I 市政・対外的な影響を含めた所見</p> <p>2. 新年度予算について</p> <p>① ふるさと納税寄附金</p> <p>I 納税件数、金額(金額区分)、返礼品の多いものは</p> <p>II 美濃加茂市民の他自治体への納税状況と市民税への影響、今後の取り組みは</p> <p>② 法人対象のふるさと納税寄附金への取り組みは、返礼品ではなく事業内容が問われるが積極的な取り組みを</p> <p>③ 公共施設の建設計画と市債の見通し及び方針</p> <p>③ 文化会館改修の見通しと方針</p> <p>3. まち・ひと・しごと創生法について</p> <p>① 企業誘致と創業支援</p> <p>I 県の新年度予算にある工場用地の対象地は当市にあるか</p> <p>II 空き店舗・空き事務所を利用した企業誘致</p> <p>III 創業支援に対する考え</p> <p>② 総合戦略アクションプランの今後の実行体制</p> <p>③ 当市の移住しやすさに対する分析と移住者増への取り組み</p> <p>④ スピリチュアルな地域ポイントとして「禅道場」と「癒しのヤギさん」を</p> <p>4. 女性の活躍について</p> <p>① 保育体制の整備</p> <p>I 新年度の保育体制整備と待機児童の見込みは</p> <p>II 認定こども園と特定地域型保育園の取り組み</p> <p>② 男女共同参画の視点からの広報ガイドラインを設定してはどうか</p>

No	議員名	質 問 要 旨
	(つづき)	<p>5. 当面する課題について</p> <p>① (仮) 総合医療センターの契約の時期と手順</p> <p>② 契約では地域医療活動内容を明記するか</p> <p>③ 電力自由化における選択</p> <p>④ 学校規模に見合ったタブレットパソコンの拡充に伴う熟知した教員の配置</p> <p>⑤ 教職員室、教職員トイレの改善計画</p>
2	代表質問 牧田秀憲 真摯会  (一問一答)	<p>1. 平成28年度予算編成について</p> <p>① 第5次総合計画に掲げる諸施策を計画的に実施する中で、創生というキーワードで結びつけるなど新たな価値の創造とは</p> <p>② 市民としては健全財政が保てるのか不安であるが、実際はどうか</p> <p>③ 市債残高削減目標は今後どのように進めていくのか</p> <p>④ たばこ税</p> <p>2. 一億総活躍社会の実現に向けた介護サービスについて</p> <p>① 介護予防・日常生活支援総合事業がスタートしたが、その総合事業が目指すことは</p> <p>② 介護離職ゼロの実現に向けた取り組みは</p> <p>3. 機構改革の職員について</p> <p>① 機構改革の実施や退職者が多いことに伴う新年度の職員の体制は大丈夫か。</p> <p>② 新年度の新規採用や再任用、嘱託職員採用の状況</p> <p>③ 外部からの職員採用</p> <p>4. 公共施設等の総合管理計画の策定について</p> <p>① 耐震問題の施設や配置統合など全体の見直し</p> <p>② 文化会館の進捗状況</p>
3	代表質問 坂井知足 創政会  (一問一答)	<p>1. 市長の政治姿勢について</p> <p>① 市長就任4年目への決意等</p> <p>I 市長就任3年が経過し、一期目の仕上げの年を迎えるにあたっての決意と今後のまちづくりへの抱負また長引く控訴審に対する所見は</p> <p>② 「とびだせ市長室」等の開催</p> <p>I 市長就任時から始まったとびだせ市長室の開催日数や参加者等の現状、また市長への提案の内容は</p> <p>2. 平成28年度予算編成について</p> <p>① 地方創生「市民懇談会」の開催</p> <p>I 地方創生・総合戦略計画の策定にあたり、市民懇談会が開催されているが、どのような意見があったか、またそれがこの計画にどのように反映されるのか</p>

No	議員名	質 問 要 旨
	(つづき)	<p>② 地方創生・総合戦略事業の推進</p> <p>I 平成28年度から実質的に市の総合戦略に基づく事業がスタートするが、その事業が新年度予算にどう組み込まれているか</p> <p>③ 重点施策（事業）の推進</p> <p>I 女性が夢を持ち活躍することのできる姫Biz事業の現状と今後の展開は</p> <p>II 英語教育推進事業の授業内容と平成28年度到達目標の「英語の教科化に向けたカリキュラムの作成」について</p> <p>III みのかも魅力発信・名古屋交流事業は定住自立圏事業として今年度からスタートしているが、その事業実績と新年度の事業計画は</p> <p>④ 市税収入の現状と今後の収入見通し</p> <p>I 平成27年度の市税の収入見込額と、企業誘致や雇用創出に伴う今後の市税の収入見通しは</p> <p>II 新年度から新設される「収税課」の内容は</p> <p>⑤ 決算審査で指摘された事項（新たな行政改革、業務の民営委託化、新たな財源の確保）の新年度予算への反映は</p> <p>⑥ 諸課題事項への対応</p> <p>I 電力の全面自由化が4月1日から始まるが、これに対する数多くある市施設の対応等は</p> <p>II 自治会要望に対する新年度予算対応と今後の要望方法の見通しは</p> <p>III 新庁舎建設に向けて、平成28年度からスタートする「基本構想・個別計画」策定のスケジュールと具体的な取り組みは</p> <p>3. 高齢化社会への取り組みについて</p> <p>① 高齢や認知症による徘徊や行方不明者などに対する地域の見守りと当市の取り組みは</p> <p>② 高齢者の皆さんが身近な場所で楽しむことのできる「ふれあい・いきいきサロン」の現状と課題は</p> <p>4. 道路・鉄道網の整備について</p> <p>① 都市計画道路は、市の発展と市民の利便性の向上に欠くことのできない重要な道路であり、この整備状況・計画、また幹線市道（木野～村中線等）の延伸計画は</p> <p>② 東海環状自動車道の東回りが開通して10年が経過するが、西回りは整備が進んでいない状況である。全線開通に向けた今後のスケジュール等は</p> <p>③ 高山本線・太多線の複線電化は、当市の懸案であり、実現に向けての現在の取り組みと可能性。また美濃太田駅の乗降客数の現状と推移は</p> <p>④ 長良川鉄道は、市民の足として大切な鉄道であり、経営の安定に向けた利用促進への取り組みと、4月から運行開始される観光列車「ながら」について伺う</p>

No	議員名	質 問 要 旨
4	代表質問 前田 孝 日本共産党 美濃加茂 市議団  (一問一答)	<p>1. 市長の基本方針及び新年度予算について</p> <p>① 歳入の基本方針中、「景気回復による所得の上昇」の根拠</p> <p>② 歳出の基本方針中、「社会基盤整備事業を重点に予算配分」とあるが生活・通学道路整備等の遅れないよう偏りのない複眼的な予算編成が必要と考えるがどうか</p> <p>③ 新規事業</p> <p>I 空き家対策事業の条例化</p> <p>II 地域活性化支援事業① (ANA委託)</p> <p>III 地域活性化支援事業、シティプロモーション事業、大学連携事業も含めてマンパワーを外部に委託しすぎではないか、職員を育てる研修を行ってカバーすべきではないか</p> <p>IV 特定任期付職員は、何の事業について何の目的で募集するか</p> <p>③ 新庁舎建設計画</p> <p>④ 旧生物工学研究所跡地造成工事事業の総費用、(仮)総合医療センター建設の状況、入札方法</p> <p>2. ふるさと納税について</p> <p>① ふるさと納税の現状 (件数、金額、返礼品種類)</p> <p>② リピーター対策</p> <p>③ 企業版ふるさと納税参入についての対策</p> <p>3. 18歳選挙権導入について</p> <p>① 本市における該当者は何名か</p> <p>② 文部科学省通達での校外政治活動届け出についての市長の見解</p>
5	一般質問 酒向信幸 創政会  (一問一答)	<p>1 平成29年度から制度導入の小規模特認校について</p> <p>① これからの学校の在り方が問題化されている中で、小規模特認校制度が平成29年度から導入されるが、今後の進め方や準備は</p> <p>② 平成28年9月からの申し込み受付に向けた各校への働きかけ、保護者の方への周知の方法は</p> <p>③ 制度導入される、伊深小学校、三和小学校 (児童・保護者・地域・学校など) からの不安の声や問題点はないか</p> <p>④ 2月に開催された説明会について、保護者の方々の反応は</p> <p>⑤ 制度導入に向けて学校の環境整備や教職員の配置の見直しは視野にあるか</p> <p>⑥ 小規模特認校への通学に関する諸条件について市からの助成は</p> <p>⑦ 諸条件の中の特認校のPTA活動や地域の活動の参加、また自分の地元の自治会活動など保護者の負担が多くなるか</p> <p>2 これからの学校教育について</p> <p>① 小規模特認校導入で学校、地域、行政の繋がりがより必要となると考えるが、これからどのように関わっていくか</p> <p>② より「特色のある教育活動」を打ち出していくことが、小規模特認校制度に必要であると考えているが、これからの伊深小学校、三和小学校に何を求めるか、それに対する支援は</p>

No	議員名	質 問 要 旨
	(つづき)	<p>3 道路整備について</p> <p>① 道路利用者が安全に道路を通行するための区画線や路面着色が消えかかっている、もしくは消えてしまっている箇所が見受けられるが、現地調査と今後の施工予定は</p> <p>② 道路反射鏡は道路の見通し場所において必要とされているが、設置される条件は</p> <p>4 今年1月より各地で開催されている地方創生懇談会について</p> <p>① 1月14日三和町からスタートされた地方創生懇談会は、3月末まで各地で開催されるが、市長はどのような思いで臨んでいるのか。また今日までの懇談会で、手ごたえ、反応、成果はあったか</p>
6	一般質問 片桐美良 新生会 (一問一答)	<p>1 農業問題について</p> <p>① 市の農業の目標と方向性</p> <p>② 農地中間管理事業の活用</p> <p>I 現在までに貸借が成立した面積（畑・水田別に）</p> <p>II 有害鳥獣の被害が頻繁にある場所は適合しないのか</p> <p>III 機構が引き受けない農地への対応と指導の計画</p> <p>IV 今後、地域の農地をどう保全していくのか、市の見解と考え</p> <p>V 人・農地プランの設立された地区の数と推進体制</p> <p>③ 農業委員会法について</p> <p>I 改正法と現在の農業委員の任期</p> <p>II 法改正に伴う条例改正の周知とスケジュール</p> <p>III 認定農業者の年代別構成</p> <p>④ 優良農地保全と土地所有者に対する制約</p> <p>2 姫街道プログラムについて</p> <p>① 中山道太田宿活性化のための全体計画</p> <p>② 平成26年度からの繰越事業費950万円の使途</p> <p>③ 姫グルメと太田宿飲食店との連携</p> <p>④ 姫ファーマーのスイーツ開発実績と市内カフェ・飲食店との連携</p> <p>3 観光案内所について</p> <p>① 美濃太田駅の観光案内所の業務委託先</p> <p>② 案内所の人員体制と開設時間</p> <p>③ 新案内所はいつ開設するのか</p> <p>④ 看板の設置予定箇所</p> <p>4 三和市営住宅について</p> <p>① 空き家対策</p>

No	議員名	質 問 要 旨
7	一般質問  金井文敏 市議会 公明党  (一問一答)	1. 新年度予算について
		① 来年度は第5次総合計画の後期基本計画の2年目になり、提案説明ではこれまでの取り組みを検証するとあるが、5次総の将来像である「まあるいまち みのかも」にどれだけ近づいたのか
		② 過去最大級の予算規模となる新年度予算は、選択と集中により5つの基本目標を具現化するためにどのように予算配分したのか
		③ 市役所職員の育成は将来の市にとって大きな財産となるが、現在の世代間バランスに対する考えは
		④ 固定資産税全体は、33億8,300万円とあるが、空き家対策などの推進「空家対策特別措置法」の影響は
		2. 地域問題について
		① 地域がいきいきと活躍できるしくみをつくることに関して、自治会の活動環境の整備や、自発的な活動を推進するために積極的な関わりが必要と考えるが、現在の問題点を解決するために以下の点について推進の考えは
		I 集落支援員の配置
		II ごみ出しのルール
		III 防犯灯の設置基準
		IV 移住・定住の促進
		3. 学校教育の課題について
		① 保育・教育施設的环境整備、子育て不安解消に向けた事業は喫緊の問題であり、家庭教育の推進に関する事業をおこなうことは必然で、青少年健全育成、社会教育の充実のために以下の点についての考えは
		I スクールソーシャルワーカー
		II ペアレントメンター
III 除去食から代替え食へ		
IV 放課後児童クラブの待機児童の対応		
V 放課後児童クラブの発達障がい児の対応		
8	一般質問  村瀬正樹 新生会  (一括質疑)	1. 薬物乱用防止について
		① 市内での乱用の実態は
		② 未然防止対策はどうとっているか
		③ 身近な所で乱用が疑われる場合の相談窓口はどこか
		2. 小中学生の安心安全なインターネット利用について
① 「生徒会サミット」や「市小中学生のネットルール」による、その後の指導状況と利用方法向上の有無は（学習へのさまたげといじめへのつながりを心配）		
② 今一步、市教育委員会としての踏み込んだ内容の提示はできないか		

No	議員名	質 問 要 旨
	(つづき)	<p>3. 低所得世帯の就学就職支援について</p> <p>① 県も独自の奨学金制度を作ろうとしているが、本市も単独で奨学金や助成制度を創設できないか</p> <p>I 要保護・準要保護世帯生徒の高校進学</p> <p>II 県内外・市内外へ行く大学生・短大生・専門学校生の市へのとどまりと、市のUターンのための制度</p> <p>III ひとり親自身の資格取得のための制度</p> <p>4. 中学生までの医療費無料について</p> <p>① コンビニ受診といわれる時間外受診、安易な過剰受診はないか</p> <p>③ 望ましい制度利用について保護者への周知はされているか</p> <p>5. 有害鳥獣対策について</p> <p>① ネットや電気柵は要望に対して現物支給が足りているか</p> <p>② 県に頼らず、市の財源を投入できないか、補正予算を組んでもでも早急に対応すべきではないか</p>
9	<p>一般質問</p> <p>渡辺孝男 真摯会</p> <p>(一問一答)</p>	<p>1 医療費の削減の取り組みについて</p> <p>① 高齢化の進展で今後も医療費が増大し、市政へ深刻な影響を与えている。早急に具体的な抑制計画が必要であるが、本市の方策は。その取り組みは前年度と比較した場合、効果は現れているか</p> <p>② 軽スポーツ等の参加者と非参加者では医者にかかる度合いが違ふと思うが、数値的にどの程度違ふかを分析し表示することは出来ないか</p> <p>2 第70回全国レクリエーション大会in岐阜県に関して</p> <p>① 本市でも2つの競技が開催されるが、主管部署、協力団体等の準備状況は。また、市全体としての取り組みは</p> <p>② 終了後も一過性で終わることなく継続することが重要と考えるが、今後はどのように取り組まれるのか</p> <p>3 放課後児童クラブについて</p> <p>① 空き教室の確保など、色々と対策をされているが待機児童は昨年と比べ今年度はどの様になったか。また、今後の推移はどの様になり、待機児童ゼロを目指し本市はどの様な取り組みを実施されるのか</p> <p>4 パブリックコメント制度について</p> <p>① パブリックコメント制度は公的な機関のホームページ等を通じて実施するわずらわしさもあるが、回答件数はどれだけあるのか、またコメントのあったものの取り扱いはどのようにされたか</p> <p>② 制度について市民の理解度を上げることが必要であると考え、その方策は</p> <p>5 空き家に住みたい方への取り組み等について</p> <p>① 空き家対策として本市の空き家に住みたい方に対して、よりよい情報を提供し喜んでいただく事が必要と考える。新設する移住・定住担当部署の事業内容を含め、市としての取り組みは</p> <p>② 空き家問題と同様に「低・未利用地」対策も取り組まなければいけないが、本市の考えは</p>

No	議員名	質 問 要 旨
10	一般質問 佐合広和 新生会  (一括質疑)	1 市のキャッチフレーズについて ① 飛騨川・木曾川の歴史と清流をイメージしたキャッチフレーズの策定についての考えは
		2 古井地区のまちづくりについて ① 伊深、三和、加茂野、山之上地区では、まちづくり協議会が設立されているが、古井地区についての考えは
		3 美濃加茂市総合戦略について ① 出産や育児など女性に主眼を置いた総合戦略計画であるが、市内で出産できるための環境整備の充実についての考えは
		4 中山道まつり姫道中のお姫様役の選定方法について ① お姫様役の選定方法がミスコンテスト的に行われているが、女性重視の市の政策と矛盾しているのではないか。もっと他の方法に変更することはできないか
		5 既存の商店街の活性化について ① 旧中山道界限以外にも頑張っている他地区の既存の商店街に対し、行政がもっと力を注ぐことはできないか
11	一般質問 渡辺益巳 創政会  (一問一答)	1. 公職選挙法改正について ① 新有権者に対する啓発はどのように
		② 商業施設投票所の増設は
		③ 期日前投票所増設の考え、各連絡所の期間・時間の見直しの考え、一部でのタクシーでの送迎の考え
		2. 防犯灯について ① 街路照明の多いところがある。設置要望がある中、街路灯と防犯灯の設置見直しの考えは
		3. 解体業者の産業廃棄物撤去（三和地区）について ① 今までに、県と合同で現地立入調査を実施したことがあるか
		② 廃材の総重量はどれくらいか、撤去するよう指導できないか、現在の状況は
		4. 空き家対策について ① 今までに、対象物件の所有者に対して行政指導はなされたか
		② シルバー人材センターに委託した空き家等の実態調査の結果
		③ 空家等対策計画、民間事業者との連携による協議会設置についての考えは
		5. 可茂衛生施設利用組合について ① 新火葬場整備計画に式場スペースを含めることはできないか
		② 最近の可茂聖苑での式場利用件数
		6. 可茂消防事務組合について ① 可茂消防事務組合中消防署・森山分遣所の整備計画を前倒しできないか



No	議員名	質 問 要 旨
12	一般質問 柘植宏一 新流 (一問一答)	<p>1. 総合医療センターについて</p> <p>① 協定書締結時における経緯と根拠等</p> <p>I 旧生物工学研究所跡地を総合医療センター整備に活用することとした経緯は</p> <p>II 美濃加茂市自身による活用の議論はどうであったか</p> <p>III 社会医療法人とは何か、一般医療法人との違いは何か</p> <p>IV 当初、木沢記念病院は「市民病院」の役割を担っているとの説明があったが、その意味は何か。現在も同じ認識にあるか</p> <p>② 現状と課題</p> <p>I 協定書に基づく一者随意契約に違法性があるとの認識であるが、どのような法律に抵触するのか</p> <p>II プロポーザル方式による公募も含め検討中とのことであるが、木沢記念病院以外にも該当者があるのか</p> <p>2. 介護保険制度改定による新しい総合事業について</p> <p>① 今後の推進体制は</p> <p>I 今後の事業推進において、第1層、第2層の地域ケア会議、協議体、地域包括支援センター生活支援コーディネーター等の役割は何か</p> <p>II 協議体に地域の代表を含むべきと考えるが、どうか</p> <p>III 生活支援コーディネーターの養成と配置はどのように考えるか</p> <p>IV 庁内の推進体制はどうなっているか</p> <p>3. 地域公共交通網形成について</p> <p>① 地域住民やNPOなどによる地域移送サービス推進についての今後の取り組みは</p> <p>② 近隣市町村との関係に関わる今後の取り組みは</p>
13	一般質問 高井 厚 新生会 (一問一答)	<p>1 農業施策の向上について</p> <p>① 農道の整備向上</p> <p>I 昨年6月の第2回定例会での答弁の中で、全長24.3kmの農道のうち、未舗装は20.1kmという意外な数値が示された大変寂しい答弁だったが、農道舗装はその後どう進捗したか。平成28年度の舗装計画も併せて伺う</p> <p>② 農業経営の持続</p> <p>I 担い手の確保は猶予のならない課題である。新規就農者の掘り起こしと合わせ「集落営農」による農業経営についての考えを伺う</p> <p>③ 農地の維持管理</p> <p>I 政府は耕作放棄地の増加や農業担い手不足問題に対応すべく中間管理機構を発足させ農地の集積と担い手の確保に取り組んでいる。国では現在、企業による農地所有を認める方向で審議が進んでいるが、市の考えや方向性を伺う</p>

No	議員名	質 問 要 旨
	(つづき)	<p>④ 多面的機能支払金制度の今後</p> <p>I 農地が持つ多様な機能を国民レベルで理解すべく、平成26年度より多面的機能支払い金制度が始まり、本市では13地区がこの制度を活用している。今年度以降、新規利用希望地区の有無、途中であるがゆえの問題点はあるのか</p> <p>⑤ 木曾川右岸用水の管理の良質化</p> <p>I 岩屋ダムから飛驒川を經由して本市に各種の水を供給している右岸用水。今回の緊急改築工事では、導水路の補強や石綿管の除去作業もある。生活への安全対策も含め工事の概略を伺う</p> <p>2 地域主体のまちづくり活動の向上について</p> <p>① 次年度行政機構の改編により、改称まちづくり課が誕生する。地域振興課との相違と施策への意気込みを伺う</p> <p>② 加茂野交流センターの竣工式の時期や内容、関連した催しについてや、市の方針や考えを伺う。また、竣工式後は、土日や夜間利用も予想され、人員の配置を含めたセンターの管理運営について伺う</p> <p>③ 放課後児童健全育成事業は市内9か所、18時30分まで開かれる予定だが、当施設の利用も叶えたい。当局の考えを伺う</p> <p>3 青少年の指導の向上について</p> <p>① 地域教育推進事業</p> <p>I 平成26年度からの「楽習ひろば」事業は、豊かな感受性とコミュニケーション能力の向上を願い今回加茂野にも事業が拡大される。地域の社会資源や人材を生かした地域教育と謳っているが、その社会資源の捉えや内容、人材選出の基準を伺う</p> <p>② 地域活性化スクール</p> <p>I 昨年からはまったこの事業は高校生対象であることから、F-0プランを進化させる観点から期待しているところである。今後方向や内容について伺う</p> <p>③ ふるさとジュニア検定の進捗</p> <p>I 知る、気づくという営みは、我々の認識の深化や強化に向けての出発点です。郷土愛にしても、郷土のことを知ることなしでは育めない。昨年6月議会では、ジュニア検定は「興味深いもの」との答弁だったが、その実施に向けての考えを再度伺う</p> <p>④ 朗読活動への子どもたちの参加</p> <p>I 本市は市民の朗読活動が盛んで、発表会には市外からも大勢の参加者がある。子供向けの朗読指導の考えや予定の有無、子どもの朗読発表会の開催について伺う</p>
14	<p>一般質問</p> <p>日置祥子 日本共産党 美濃加茂 市議団</p> <p>(一問一答)</p>	<p>1 市長の裁判について</p> <p>① 「議会は今年の3月20日の『反省を望む』という申入書で幕引きにするのか」という市民の声をどう思うか、事業導入経過と業者との関係について説明を</p> <p>2 「平和安全保障関連法（安保法制）」について</p> <p>① 平和都市宣言をしている美濃加茂市長として、この「平和安全保障法」をどのように認識しているか</p>

No	議員名	質 問 要 旨
	(つづき)	<p>3 人事評価事業について</p> <p>① 人事評価制度の概要設計作成から10年になるが目的は</p> <p>② 誰が誰を評価したのか</p> <p>③ 評価の方法、基準は</p> <p>④ 制度の導入の前後での相違・効果は</p> <p>⑤ 公表するという事は、どういうことか</p> <p>⑥ その狙いは</p> <p>4 介護保険制度について</p> <p>① 報酬引き下げによる市内事業所への影響は（閉鎖・縮小などの事例は）</p> <p>② 利用料が2割負担となった人は、市内全体で何人で、利用者の何%にあたるか</p> <p>③ 要支援2の認知症の人（一般世帯）が市内の地域密着型グループホーム利用の場合の1カ月の平均的費用</p> <p>④ 特別養護老人ホーム待機者は何人か（介護度別に）</p> <p>⑤ 保険料の算定の基準額の出し方、各段階の割合の出し方</p> <p>⑥ 低所得者の「補足給費」の負担増に対する市独自の対策は</p> <p>5 「まち・ひと・しごと総合戦略」について</p> <p>① 地方創生の立場から「まあるいまち」を作っていくための最大の留意点は</p> <p>② 姫Biz戦略事業について、チャレンジショップも含めて経過と今後の計画は</p> <p>③ コンペ方式がとられた交付金申請で特にアピールしたことは</p> <p>④ 内閣府（創生本部事務局）からの通知「議会と執行部が車の両輪になって…」とあったが、「両輪」という認識は</p>